

寺久保山～大小山山行報告

【山行日】2016年 1月 31日(日) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 6:00

【費 用】マイカー2台 : 700円

【メンバー】CL:鈴木ユ、香川、梶内、島田、
鈴木ヤ、関、藤原

【コースタイム】岩舟支所 P6:00＝阿夫利神社
P6:20/6:30＝寺久保駐車スペース 6:45/6:55～
寺久保山 8:05～塩坂峠 P9:40～鳩の峰 10:00
～越床峠 11:40/12:15～妙義山 13:40～
大小の字 14:00 阿夫利神社P14:40/14:50＝
道の駅「どまんなかたぬま」15:10/15:30＝岩舟支所P15:50



夏山に向けてのトレーニング山行として、寺久保山～大小山へのロングトレイルを計画した。
車1台を阿夫利神社Pに置き、もう1台に全員乗り寺久保の駐車スペースへ向かった。



駐車場所でストレッチを行い、入会希望のS木さんや参加者の自己紹介を行った。

駐車スペースから畦道を通り、雷電神社に向かう。雷電神社に参拝し、駐車場から墓地の前を通り、小さな石仏が祀られたところが登山口。雑木林の小道を登り、小ピークから下って登り返したピークが雷電山。ここから右に折れて下り、ヒノキと雑木が交った道を登ると尾根上に出る。尾根上は広葉樹林帯で、落葉した木々の間から佐野クラシックゴルフ場を見ながら歩くようになる。

300mを越えたあたりから雪が残っており、落ち葉に積もった雪に足を取られる。岩交じりの尾根を下り、スギやヒノキの林を過ぎ笹が多くなると右手から不動滝コースと合流し、平坦な道を少し進むと寺久保山山頂に着く。山頂は展望が無く、標識の前で記念写真を撮り、その先の開けた場所まで進み休憩をとる。甘いイチゴを食べて水分を補給し、そこから南へ急坂を慎重に下る。アップダウンを繰り返し、4つほどピークを越すと三角形の山が見えてきて山王分岐に着く。ここから左に折れ、南に向かって塩坂峠を目指す。ここからは岩と松の明るい尾根歩きとなり、西側に足利の街並みや赤城山、東側は佐野クラシックゴルフ場が見渡せる。



同じような景色のアップダウンの稜線歩きが続き、右下に北関東道が見え、小さなアンテナを過ぎ展望の良い岩場を越えると塩坂峠に着く。

峠から直進し、直ぐに右の尾根を登って行き二つ目のピークが広く平らに開け、大きな石碑がある鳩の峰に着く。石碑も立派だが、社殿の跡や石段が残っている。

「ここで半分は歩いた？」との問いに「まだ1/3くらいかな。あと十数個ピークを越さない」との答えに「エ～まだそんなに歩くの～～」とがっかりした様子。

急斜面をロープを伝って下り、また登り返す。



「同じ景色で飽きちゃうね」と言いながらアップダウンを繰り返し、祠のピークに登りきる。

さらにアップダウンを繰り返し、祠の峠を過ぎると土砂を採掘した跡地の縁を通るようになり景色が一変した。あまり歩かれてなく、道も細く藪の歩きにくい道を下る。

下りきった所が旧道で、今は越床トンネルが開通し車の通行は出来ない。道路を横切り、反対側の標識から登り返し、登った所が越床峠。十字路になっており、真っすぐ降りると足利病院

院へ、右に行くと大坊山へ、我々は左の大小山へ向かう。

峠から少し登り、陽だまりの暖かい場所でランチタイムとする。

今日のメニューはきのこ入り肉うどん。麺をチョッピリ高価な讃岐うどんに変えたら、「いつもより美味しい」と好評だった。

ここから妙義山までは、5つピークを越え岩場やロープがある難コース。

体験参加の S 木さんは、途中から膝の痛みが出て辛そう。下る時が痛いと言うので、ストックを使いゆっくり降りる。

無事妙義山にたどり着き、大休止してグレープフルーツやチョコレートを食べながら、のんびり展望を楽しむ。

大小の字下の展望所で休憩後、女坂を下って阿夫利神社の駐車場に着いた。

靴を履きかえ、デポした車に乗り寺久保の

駐車スペースへ向かった。寺久保の駐車スペースで、2台の車に分乗し道の駅「どまんなかたぬま」に寄って買い物をし、岩舟支所へ予定より早く帰着出来た。

